



祁答院っ子

Kedouin elementary school



2月号

薩摩川内市立祁答院小学校
R 7. 2. 13

「コツコツの大切さ」

薩摩川内市立祁答院小学校長 岡留 一正

先日、ミカンを買いに、自分が高校生の時の同級生を尋ねました。大隅半島の肝付町・川上集落に住んでいます。以前、自分も近くの岸良中学校（現在の岸良学園）に勤務したことがありましたので懐かしさもあってワクワクしながら尋ねました。ただ、高校卒業後、会う機会もなく、実は37年ぶりでした！LINEや電話で話すことはあったのですが、面と向かって会うのは37年ぶりということに気付いたのはその時でした。「岡留も変わらんね」と友人が言うので「〇〇も変わらんね」と返しました。お互い高校生の時の記憶のまんまですから。しいて言えばお互い、見た目がだいぶ変わったことぐらいですかね。

その友人は「はるみ」という品種のミカンを育てています。12月頃から収穫を始めて、約2か月程度、熟成・貯蔵したもの（そうすると甘みが増して酸味が抜けるそうです）を出荷するみたいです。（市場では1玉200円～300円になるものもあるようで）以前テレビ番組にも取り上げられたこともあり、鹿児島で生産している人も少ないとのことでした。そんな貴重なミカンですが、収穫・出荷するまでに1年間を通していろいろな作業があることや、自然を相手にしていることの難しさ、物言わぬ植物の様子を見ながらの生産活動の厳しさを語ってくれました。友人は面白おかしく話をするのですが、時より見せる「職人氣質」的な発言が「かっこいい！」と思う自分がおりました。今は冬なので樹木は「眠っている」ので枯れないように世話をし、温かくなって花をつけたり葉をつけたりし始めると、虫や菌類なども出始めてその対応に追われ、大きくて糖度の高い実を生産するために1本の木にどれだけの花を残し、葉の付き方を見極めて効率よく実に栄養がいきわたるかを計算しながら樹木の手入れをします。そうこうしていると雨・風・台風などの自然災害、日照不足、かと思えば雨が少ないと干ばつや日焼けなどに気を付けるなど。せっかく計算して実を守るように作っても、虫や菌にやられたりして（昨年の夏はカメムシが大量発生して困ったと。）まるで自分の子どもを育てるように丹精込めて作ったきれいな実が一瞬でダメになったりすることも。そんな時は本当に残念というか落胆の気持ちが隠せないほど落ち込むのだそうです。精神的にも肉体的にも。それでも「おいしい！」「甘くて美味」「今年もありがとうございます」というお客さんの声や喜んだ笑顔を見ると作ってよかった、また頑張ろうという気持ちになるのだと。

友人の「はるみ」にかける思いと、コツコツと作業を続けることの意味やその大切さを教えてもらったような気がしました。37年ぶりに再会したのですが、全然そんな時間の隔たりなどなく、あの時のまま話をし、今の仕事の事や身の回りのことなどを話す中で友人のやっていることに感心し、「会って話ができてよかった」と思う岡留でした。



校内持久走大会

1月14日(土)に校内持久走大会を行いました。場所は、学校近くを流れる久富木川の河川敷。心配していた天候にも恵まれ、比較的走りやすい中で祁答院小第1回校内持久走大会を実施することができました。1・2年生800m、3年生1000m、4年生1200m、5年生1400m、6年生1600mをそれぞれの子どもたちが走りました。約1ヶ月前から練習を積んできて今日の本番を迎えました。苦しくなっても「自分に勝つ」ことをテーマに、ほとんどの子どもたちが自己新記録を出すことができました。応援して下さった保護者の皆様、地域の皆様、ありがとうございました。



3学期始業式

1月8日(水)に3学期の始業式を行いました。2週間の冬休みが終わり、3学期がスタートしました。体調不良等で数名お休みの児童がいましたが、登校した児童は、リモートでの始業式に参加し、冬休みの課題等を提出していました。3学期は、53日(6年生は52日)の登校になります。学年のまとめをしっかりして、次の学年への進級をイメージしながら日々の学習に取り組んでいきます。



琴についての学習



1月11日(土)4年生の「琴についての学習」を行いました。3名の講師の方々に来ていただき、琴と尺八について学習したり、邦楽を鑑賞したりしました。琴は実際に演奏させてもらい、全員が「さくらさくら」を弾きました。初めて演奏する子どもたちばかりでしたが、意外にもメロディーになっていました。また、琴と尺八の合奏ではお正月の定番「春の海」を聴き、和楽器の落ち着いた音色に癒やされました。

鹿児島学力・学習状況調査



1月15日(水)16日(木)に5年生が「鹿児島学力・学習状況調査」を受けました。初日は国語と理科、2日目は社会と算数でした。今年度からCBT調査(タブレットやPCで答えるテスト)になりました。普段からタブレットを使ってはいますが、まだまだ紙主体での学習が多い子どもたち。果たしてタブレットのみのテストを時間内に解答できるのか心配していましたが、ほとんどの子どもたちが40分の制限時間内に解き終わっていて、見直しまでできていました。しかしながら、2日目の算数の後半に入ったときにトラブルが起きました。これは県下全域に渡るとのことだったので、後日、フォローすることができそうです。ニュースでも出ていたようにCBT調査は鹿児島が全国初のようなようです。結果の速報や集計の早さがメリットですが、子どもたちの学力の結果が気になるところです。



昔の遊び(1・2年生ふるさとコミュニケーション科)



1月22日(水)に1・2年生がふるさとコミュニケーション科で昔の遊びを行いました。大村地区の高齢者クラブの方々にお越しいただき、「だるま落とし」や「けん玉」「おはじき」等6種類の昔の遊びを教えていただきました。楽しみにしていた子が多く夢中になって練習している様子が観られました。高齢者クラブの方々、ありがとうございました。



租税教室

1月22日(水)に6年生が租税教室を行いました。川内税務署の方に来ていただき、国税の種類や地方税の種類等について教えていただきました。また、税がある世の中とない世の中の違いを知るためのDVDを鑑賞しました。近い将来、納税者となる子どもたちにとって学びが深まった授業になりました。



3月のおしらせ

11日(火) シェイクアウト訓練	21日(金) 卒業式準備	25日(火) 修了式 離任式 PTA送別会
13日(木) 卒業式予行練習	24日(月) 第1回卒業式	26日(水) 春休み(～4/5)